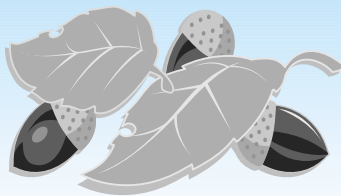


INTER KYOTO

インターキョウト

2007.10.1 No.35

社団法人京都府情報産業協会
発行：広報委員会



CONTENTS

会長直言 情報化月間で意欲を新たに	1
事業開催報告	2
第1回・第2回経営研究会 / 第1回情報交換広場 SE・システム高度化研究会キックオフセミナー	
会員だより	3
元気⑤の企業紹介 (株)京都ソフトウェアリサーチ・(株)総合システムサービス 我が社のイチオシさん! シングル情報サービス(株)京都システム事業部 門口由佳さん	
協会だより	4
グリーンサミット開催報告 / 新会員の紹介 お知らせ / ミニボエム / 編集後記	

会長直言

情報化月間で意欲を新たに

(社)京都府情報産業協会 会長 長谷川 亘

会員企業の皆様におかれましては、事業の発展に向けて日々邁進されていることと拝察いたします。

さて、10月は情報化月間です。これは経済産業省など1府5省が情報化に関する国民の正しい認識と理解の醸成を目的として推進するものであり、毎年多くの情報化関連行事が開催されます。今年のテーマは、「改革への新たな挑戦～IT投資の選択と集中による生産性の向上～」とされています。

現在、コピキタス社会の到来など、情報化のさらなる進展による変化が生じており、情報化を担う会員企業の皆様も、それぞれの事業において、新しい課題に日々直面されていることと存じます。携帯電話や自動車の制御など、身の回りの製品の多くがソフトウェアに依存する社会の到来は、新しく多様なシステム開発のニーズを生んでいます。また、情報システムが企業の経営戦略と密接に関わり、企業の命運を決することになる現在のビジネス環境のもとでは、より高度でトータルなシステムを構築することがこれまで以上に求められています。

情報関連企業に対する社会の期待は日々大きくなっていま

す。この期待に応えるためにも、私たちには新しい課題に率先して取り組むチャレンジ精神が必須でしょう。また、社会の潜在的なニーズを掘り起こし、より利便性の高い社会の実現に向けて、私たちが社会に対して提案することの重要性も高まっており、会員企業の皆様の力を結集することが必要です。

ご承知のとおり、京都府情報産業協会では経済産業省情報化月間協賛の事業として、「京都情報化フォーラム」を開催いたします。こうした事業は情報化の促進に向けて、日々チャレンジを続ける私たちからの社会に対する情報発信の場として極めて有意義です。

会員企業の皆様のこれまで以上の積極的なご参加をお願い申し上げます。



第1回 経営研究会

開催報告

主催：経営委員会



宗平順己氏

日時：7月19日(木) 10:00～17:00

会場：京都コンピュータ学院 西館4階会議室

テーマ：「J-SOXへの対応」

講師：宗平順己氏（NPO法人ITC京都理事・株式会社オージス 総研ソフトウェア工学センター長）

参加者：12社 26名

今年度 最初の経営研究会は、今話題の「J-SOXへの対応」について、NPO法人ITC京都理事の宗平順己氏を講師にお招きして行いました。内部統制の基礎知識 内部統制整備の実際 文書化の実際 IT統制の4つのカテゴリーに分けてお話いただきました。質疑応答は活発で講演内容を深めるものとなり、たいへん有意義な研究会となりました。閉会後も個人的に講師に質問する姿も見られ、会員各位のJ-SOXへの関心の高さがうかがえました。

第1回 情報交換広場

開催報告

主催：経営委員会

日時：8月23日(木) 19:00～21:00

会場：ば・る・るプラザ京都 6階3会議室

テーマ：「人事評価制度について」

参加者：12社 18名

前回に続き、「人事評価制度について」をテーマに意見交換を行いました。まずは、各社の現状や問題点について報告をいただきました。今回、コンサルタントによる人事考課制度の見直しを実施されている会員企業が参加されていたため、概要・運用状況などについて説明いただきました。貴重な資料や具体的な事例、数値の提供をいただき、情報産業業界では困難とされるSEの評価基準や管理部門の評価基準など、核心に迫ったお話を聞くことができました。最良の人事評価制度を構築することは非常に困難ですが、各社とともに時間や労力を費やされ考課制度を検討・実施されていて、非常に白熱した意見交換の場となりました。

次回の情報交換広場のテーマは、「役職定年制度について」です。役職定年の目的は「後進に道を譲り、組織の活性化を図る」ことですが、課題はたくさんあります。多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。



第2回 経営研究会

開催報告

主催：経営委員会

日時：9月20日(木) 15:00～17:00

会場：京都コンピュータ学院 京都駅前校新館4階会議室

テーマ：「こころの病への対応」

講師：新屋久幸氏（医学博士）

参加者：15社 22名

今年度2回目の経営研究会は、多くの企業において問題視されている「こころの病への対応」をテーマに、京都信用金庫産業医の新屋久幸医学博士を講師に招いて 病気の種類から症状・症例の説明 問題が起きた時の対応 治療方法 再発防止に向けてなど、分かりやすく説明いただきました。質疑応答は活発で、参加者の関心の高さがうかがえ、閉会時間を超過するなどで、大変有意義な研究会となりました。



新屋久幸氏



SE・システム高度化研究会 キックオフセミナー

開催報告

主催：技術委員会



田上淳一氏



上原守氏

日時：9月11日(火) 16:00～17:30

会場：平安会館 白河の間

テーマ：「高い顧客満足度を得る事が出来るSEとは？」

「プロジェクトマネジメント」

講師：田上淳一氏（ITコーディネータ京都理事）

「SEという仕事」

講師：上原 守氏（ITコーディネータ京都会員）

参加者：24社 約50名

SE・システム高度化研究会は京都府民も参加できるオープンな開催で、作る側や使う側、また企業の枠を超えて研究テーマを掘り下げ、交流を図ることが目的です。約50名の参加を得たキックオフセミナーでは、ITコーディネータ京都から田上淳一氏、上原守氏を講師に招き、「高い顧客満足度を得る事が出来るSEとは？」のテーマのもと、「プロジェクトマネジメント」「SEという仕事」について、熱心なお話をいただきました。研究会は3つのテーマ()別に12月まで各々4回の研究会を開催し、平成20年2月には、この成果を発表します。



品質 情報セキュリティ 新技術利用 & 開発効率

会員だより

会員企業、社員の皆さんのユニークな取り組みやトピックスを紹介するコーナー。
我こそはと思われる方は、自薦・他薦を問いませんので、ぜひ事務局までお申し出ください。

元気印の企業紹介

皆さんの企業をレポートします

(株)京都ソフトウェアリサーチ

独自のコア技術を高めて顧客ニーズに応える

組込みシステム向けフラッシュファイルシステムのライセンス提供をはじめ、Java関連技術、ネットワーク関連技術、その他の先端技術開発などで実績を重ねる『京都ソフトウェアリサーチ』。技術開発



新ファイルシステム“Fugue”を搭載した携帯端末

からカスタマイズ・商品企画・顧客サポートまで、すべてを自社で提供しているのが特長です。なかでも、優れた対電源障害性（不意の電源遮断に強い）を特色とするファイルシステム“Fugue”は、同社のコア技術として、これまで多くのお客様から高い評価を得てきました。「フラッシュメモリの大容量化や、組込みソフトウェアの高機能化に対するお客様のニーズが高まっている」。こうした市場の動きに対応するため、昨年の春から新しいファイルシステムの開発に着手。「進化し続ける新しいデバイス、革新的なシステム構成に対応できる新ファイルシステム」と胸を張ります。これからも、より顧客ニーズに応える商品を提供し、「幅広い製品を世界で使用していただく」ことを目指して独自の商品開発、サービス提供が展開されそうです。

京都市下京区堀川通綾小路下ル綾堀川町293番地1

堀川通四条ビル2階

TEL 075-342-0794

URL <http://kyoto-sr.co.jp/>

(株)総合システムサービス

付加価値発信型企業への脱却を目指す



京都市を中心に、大阪市や大津市など、全国約40都市の消防システム・通信制御のシステム開発・運用を手がけてきた『総合システムサービス』。消防業務のスムーズ化に貢献するため、自前の地図エンジン（GaiaWalker）を完成させるなど、地理情報システム（GIS）分野にも進出しています。また、通信制御に関して、地上波デジタル放送のコンテンツ配信など大掛かりな伝送制御システム等も行っていきます。「情報関連分野においても、地産・地消的な考え方が大切」。最近では、京滋奈地域の有力企業にある製品を裏付けるソフト分野を下支えする組込みシステムの開発に取り組んでいるほか、地域の大学や自治体、企業の手薄なネットワークインフラの充実運営を視野に入れるなど、「顧客側の悩みを本当に理解し、課題を解消するソリューションサービスを構築したい」と意欲を示します。2004年には、京都市のオスカー企業に認定（第1回）。付加価値発信型の企業への脱却を目指して、ますますその取り組みに弾みがつきそうです。

京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町680

TEL 075-344-1122

URL <http://www.sgs.co.jp/>

我が社のイチオシさん!

門口 由佳さん シゲル情報サービス(株) 京都システム事業部

スポーツと伝統、二つの趣味を両立



私の趣味はスノーボードと茶道です。スノーボードは友人に誘われて数年前に始めました。最初は転倒するのが怖かったのですが、4キロ滑走ができるようになってから、すっかりその魅力にはまってしまう。特に、さらさらの粉雪をまき散らしながら、

一気に滑り降りたときの気分は最高！今では、トリック（ジャンプなどを取り入れた技）にも挑戦したいと思うようになりました。

茶道は高校時代からずっと続けている趣味の一つです。大学では茶道部に在籍して、お点前だけでなく、お茶会やお稽古を通して社会に役立つ様々な心構えと礼儀を学びました。創部25周年を記念して開かれたお茶会は、今でも忘れられない思い出です。自分たちで“籐”を編み、新たなスタートという意味を込めて船の形をした菓子器を作成しました。どうすれば船形に仕上がるのか試行錯誤の連続でしたが、茶会当日には裏千家茶道の先生方もお越しくださり、その菓子器を「持って帰りたい」とまで言っていました。これからはスノーボードと茶道、そして、仕事も楽しんでいきたいと思っています。

協会だより

正会員 63社
特別会員 2名
賛助会員 6社

事業推進委員の積極的な会員増強運動により
成果を得ることができました。
会員の皆様も入会紹介、勧誘にご協力ください。

グリーンサミット 開催報告

実施日：9月8日(土)
場所：朝日野カントリー倶楽部
参加者：19名(5組)
天候：晴れ



関東を直撃した台風の影響で、前日まで不安定だった天気模様がすっかり解消し、参加者にとって日頃の腕前を發揮できるゴルフ日和となりました。アウトコースから5組が元気よくスタートし、プレーの合間にもお互いに和気藹々と会話が弾み、大変楽しく有意義なグリーンサミットを開催することができました。また、長谷川会長ならびに北山副会長、畑山副会長、古川副会長からご厚志を頂戴し、趣向を凝らした豪華賞品をお渡しすることができ、不ずと表彰式も盛り上がりました。



成績

優勝 奥園弘行氏 NTTコミュニケーションズ(株) 京都支店
準優勝 桂 昌弘氏 (株)京信システムサービス
第3位 吉川 宏氏 (株)総合システムサービス



お知らせ

経済産業省情報化月間協賛 京都情報化オープンフォーラム 開催

日時：10月12日(金) 15:30~19:00
会場：平安会館(京都市上京区烏丸通上長者町上ル)
テーマ：「安心安全社会に貢献するワイヤレスセンサネット」
講師：木下泰三氏 (株)日立製作所ワイヤレスインフォベンチャーカンパニー カンパニー長&CEO
共催：京都府中小企業技術センター
後援：(財)京都産業21

日々進歩するIT技術は、産業界や地方自治体、そして私たちの生活空間においても身近なものとなっています。本フォーラムでは、児童や高齢者を対象にした凶悪な事件の発生や、食品の安全を脅かす事件の多発する現状を踏まえ、ITユビキタス技術を活用して、児童・高齢者の安全、食の安全を確保する試みの一つとして、ワイヤレスセンサネット技術に視点をおき、講演会を開催いたします。

ご出席の連絡は10月5日(金)までに京情協事務局宛にお願いします。

第3回 経営研究会 開催

日時：11月15日(木) 15:00~17:00
会場：京都コンピュータ学院 京都駅前校新館4階会議室
テーマ：「裁判員制度について」
講師：未定
詳細は後日お知らせします。

恒例イベント!

第10回 ボウリング大会 開催

日時：11月16日(金) 19:00スタート(予定)
会場：MKボウル上賀茂(京都市北区上賀茂西河原町)
詳細は後日お知らせします。

平成19年度 新春オープンセミナー 開催

日時：2008年1月17日(木) 午後~
会場：京都コンピュータ学院 京都駅前校6階ホール(予定)
詳細は後日お知らせします。

新会員の紹介

正会員

平成19年7月入会

会社名：(株)アントアント
代表者：代表取締役社長 谷脇 とし子
所在地：京都府長岡京市長岡 2丁目3-9 GoodMansion 1F
URL：http://ant2.jp/index.html

会社名：(株)プライマル
代表者：代表取締役 前田 公孝
所在地：京都市中京区御池通室町上ル御池之町314 IAビル3F
URL：http://www.primal.co.jp/psd/index.aspx

賛助会員

平成19年7月入会

会社名：日本ユニシス(株)関西支社
代表者：関西支社長 梅原 吉雄
所在地：大阪市北区中ノ島2-3-33 大阪三井物産ビル
URL：http://www.unisys.co.jp/KANSAI/

Coffee break

~ミニ・ホエム~



空のかなしみに ひたされた 僕たちは
植物園の芝生で ハンバーガーでも ほおばりながら
やわらかい 午後の日差し だけが
確実なのだ と 思いこみたい

By ジョナサン

編集後記

この紙面は京情協の活動を伝える事、そして皆様への情報提供の場として毎号内容の充実を図っております。京情協ならびに皆様方の更なる発展を願って、広報委員会としましてもステップアップができればと考えております。今後とも宜しくお願い致します。また、webサイト「京情協ホームページ」でも情報を提供しておりますので、是非ご覧ください。

京情協 WEB CONTENTS <http://www.kyojyokyo.or.jp/>